

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19132-1	子育て学習展開事業	室名	生涯学習室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 教育費
	施策の方向	04:家庭・地域の教育力の向上	科	項 社会教育費
戦略プロジェクト		目	目 社会教育総務費	

② 目的・概要	対象	保護者
	目的・概要	市内の保育園、幼稚園、小中学校の保護者に対し子育てに関する講演会を開催し、家庭教育の意識を高めることを目的とする。また、特に乳幼児期と保護者をターゲットに家庭教育の啓発を目的とした、リーフレット及びパンフレットを作成し、保護者に配布する。

			24年度	25年度	26年度	
③ 指標	① 補足	名称	幼稚園・保育園等での講演会の開催回数	計画値		
		実績値	市内保育園、幼稚園、子育て支援センターにおいて、保護者向け講演会を開催する。	14	15	18
	単位		回	回	回	
	② 補足	名称	小中学校での講演会の開催回数	計画値		
実績値	小中学校等において、保護者向け講演会を開催する。	8	5	4		
単位		回	回	回		
④ 成果	① 補足	名称	講演会への参加人数	計画値		
		実績値	幼稚園・保育園、小中学校等での講演会に参加した保護者の人数	2,940	1,800	1,568
単位		人	人	人		

年度計画				年度実績			
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	現状の家庭にみられる問題に即した内容に厳選した5つの講演を、各園1つ選択してもらい、行った。園長会や、その他機会があれば、積極的にPRを行い、最終で20園中18園とほぼすべての園で実施がみられた。今年度で3年目を迎えた当事業は、園長含め先生にも関心をもってもらえる内容に育ってきており、また、現場のニーズに即した内容を講演に反映させたほか、「子育てマイブック」10,000部、「パパママ読んで」2種×4,000部を作成配布し、講座とあわせての活用ができた。	
		国庫支出金		1,067	1,088		人件費
		県支出金					
		地方債					一般職員人件費 ② 5,181
		その他					所要人員 ③ 0.70
		一般財源		92			臨時職員人件費 ④
		再掲	翌年度への繰越額				受益者負担額 ⑤
		前年度からの繰越額					受益者負担率 0.0% ⑤ / ⑥
		総人件費			① 5,181		平均給与額×③
		総コスト			⑥ 6,269		

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	幼稚園・保育所を対象に5つのテーマでメニュー化し、すべての幼稚園(6園)と保育所(12園)での18回の出前教室開催により、家庭教育の重要性についての機会を設けることができた。また、講座開催時には、リーフレット類を活用して室から保護者に対し家庭教育の意識喚起ができた。幼児期の保護者向けのパンフレットは、実際の子育て世代の意見を取り入れながら作成し、また、2か年の取組成果を生かし、幼児期における基本的な生活習慣確立の重要性に関してまとめた小冊子も作成し、本事業の意義を関係機関や保護者へ浸透させることができた。	総合判定
			A 順調に進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	本事業の中核は、文部科学省の「公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム」として受託したものであり、その評価の中で明確に方向性・対象を絞り込んだうえで地域全域にわたって展開した手法が高く評価された。一方で、「家庭教育」のすべてを生涯学習室が担うべきものなのかという課題も提示されているので、これまでの課題であった関心の薄い保護者に対してへの働きかけと合わせて整理する必要がある。
	【改善の方向性】	子ども・子育て支援事業計画や学力向上推進計画が策定されており、その中で子育てに関しての学びについて再構築してゆく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 生涯学習室長 亀山 隆
--------------	---------	----------------------